

1 次の各文を読んで、あとの問いに答えなさい。

- A あ 中大兄皇子が、中臣鎌足らの協力を得て、蘇我氏をたおした。
B 豊臣秀吉が、九州や関東を平定して、い 全国統一を完成した。
C (う) が、西洋の測量術を取り入れて各地を測量し、「大日本沿海輿地全図」の作成にあたった。
D え 徳川吉宗が、大名の参勤交代をゆるめるかわりに、幕府へ米を献上させた。
E お 紫式部が、『源氏物語』を書いた。

- (1) 下線あが行った新しい政治のしくみをつくる改革は、この改革のときわが国で初めて元号が使われたといわれ、その元号から()の改新と呼ばれています。()にあてはまる語句を漢字2字で答えなさい。
(2) 下線いの過程について述べた次の文章中のa、bの()の中から適当なものを1つずつ選び、記号で答えなさい。

朝廷からa(ア 関白 イ 征夷大將軍)に任命された秀吉は、天皇の命令の形をとって、諸大名にb(ウ 宣教師を国外へ追放する エ 戦いをやめる)よう命じた。そして、その命令に従わないとして九州の島津氏を攻めて降伏させ、さらに関東の北条氏をほろぼして、全国統一を完成した。

- (3) (う)には、幕府の許可を受けて、各地の沿岸を測量した人物があてはまります。この人物の姓名を答えなさい。
(4) 次の文章は、下線えが政治を行ったころの農村のくらしの変化について述べたものです。[商品作物、農具や肥料、お金]の3つの言葉を用いて、文章中の()にあてはまる適当な語句を答えなさい。

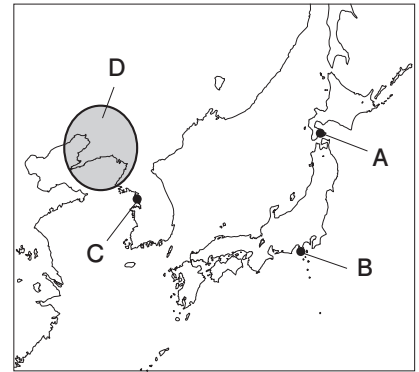
徳川吉宗が政治を行ったころ、農村では、自給自足に近かった農村のくらしが大きく変化した。農民は、()。

- (5) 下線おが活躍したところに行われていた政治の特色を説明するときに使う資料として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
ア 皇室と藤原氏の関係を示す系図
イ 外様大名の配置を示す地図
ウ 室町に建てられた花の御所の絵
エ 前方後円墳の分布を示す地図
(6) A～Eのできごとのうち、最も年代の古いきごとはAです。B～Eのできごとを年代の古い順に左から並べ、記号で答えなさい。

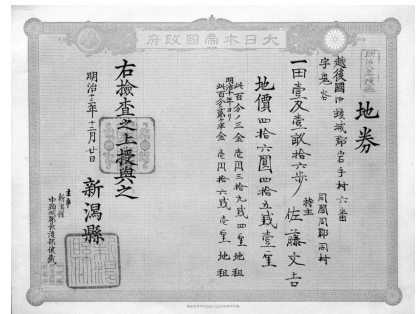
2 次の問いに答えなさい。

(1) 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

- ① 地図中のA、Bは、1854年に江戸幕府とアメリカとの間で結ばれた条約によって開港された場所を示しています。この2港を開くこととした条約を何というか、答えなさい。
- ② 地図中にCで示した場所で、1875年に日本と朝鮮の軍隊が交戦し、日朝修好条規を結ぶきっかけとなった事件が occurred。この事件を何というか、答えなさい。
- ③ 地図中にDで示した地域には、1905年のポーツマス条約によってロシアから得た利権をもとに、わが国が経営することになった鉄道がありました。この鉄道を何というか、答えなさい。



(2) 右の写真は、地租改正で発行された地券を表しています。1873年に、地租改正が始められたころの納税方法について述べた次の文中の()にあてはまる語句を答えなさい。



土地所有者が、()の3%を現金で納める。

(3) 右の写真は、米の値上がりに対して、その値下げを求める米騒動の様子を表しています。このうち、本格的な政党内閣が成立するなど、自由主義の風潮が高まりました。このころのわが国のできごとについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。



- ア ラジオ放送が始まり、国民にニュースや娯楽などが提供された。
- イ 東京の銀座にガス灯がつけられ、欧米にならって太陽暦が採用された。
- ウ 福沢諭吉が『学問のすゝめ』を著し、人間の自由や平等などを説いた。
- エ 滝沢(曲亭)馬琴によって『南総里見八犬伝』などの物語が書かれた。

3 次の問いに答えなさい。

(1) 次の文章は、17世紀のヨーロッパにおいて、議会を重視した政治体制を確立した国について述べています。この文章の内容にあてはまる国の、現在の国名を答えなさい。

17世紀に2度の革命がoccurり、1689年に権利章典を制定した国である。この国で生まれたロックは、専制政治を批判し、議会在優位に立つ政治機構が必要であることを説いた。

(2) 基本的人権について学習した内容をまとめた次の文章中の()にあてはまる語句を答えなさい。

基本的人権とは、すべての人が()もっている人間としての権利のことです。人間は、個人として尊重され、自由に生き、安らかな生活を送ることができなければなりません。